

# 令和4年度 勝山市立勝山中部中学校スクールプラン

勝山市教育大綱(学校教育)  
新しい時代にたくましく生きる力を育む  
(1)確かな学力・多様な学力の育成  
(2)家庭・地域・学校の連携推進  
(3)「ふるさと創生」の担い手を育成

学校教育目標  
ふるさとを愛し、明日を創る生徒の育成

校訓 奮起・自主・協働



めざす生徒像  
求め考え発信する生徒 違いを認め助け合う生徒 挑戦しやり抜く生徒

研究主題「生徒が主体的に探究できる学習環境をめざして」  
—生徒とともに、主体的にスクールプランを具現化する総合的アプローチ—

## テーマと重点目標

### 確かな学力T

夢に向かって主体的に学ぶ環境創出  
・学力向上 ・情報教育 ・進路指導 ・特別支援

### 豊かな心T

誇りを持てる人・仲間・ふるさと創出  
・生徒指導 ・道徳、人権 ・総合ESD ・生徒活動

### 健やかな体T

明日を支える健康な心と身体の創出  
・保健安全 ・教育相談 ・生活改善 ・体力向上

### 信頼される学校T

持続的に発展を続ける学校創出  
・学級経営 ・情報発信 ・環境整備 ・業務改善

## 具体的な実践プロジェクトと評価

《学力向上・情報教育》 生活・学習委員会  
学力向上プロジェクト  
・学習内容を自覚できる指導  
・主体的に取り組む授業  
・ICT活用技能向上  
【評価】 授業はよく分かる 90%以上

《生徒指導》 生活・学習委員会  
自主・自立プロジェクト  
・自治能力向上策  
・アンケートによる意識調査  
・いじめ防止の徹底  
【評価】 ルールやマナーの意義を考え守った 90%以上

《保健指導・教育相談》 保健委員会  
ヘルスプロモーションプロジェクト  
・健康な生活を営む知識や態度  
・望ましい生活習慣  
・安心・安全な環境づくり  
【評価】 健康な生活を心掛けている 90%以上

《学級経営・広報》 代議委員会  
学校・学級力向上プロジェクト  
・学級力向上プログラム実施  
・各種通信やブログの組織的発信  
・校内掲示の充実  
【評価】 学校では安心して生活できる 80%以上

《言語活動》 文化・図書委員会  
読解力向上プロジェクト  
・読書習慣の定着(朝読書等)  
・読解力向上策(NIE等)  
・読書環境の充実(学校図書館 身近に書籍)  
【評価】 新聞や本を読むことが好き 60%以上

《道徳教育》 厚生・購買委員会  
絆プロジェクト  
・自他の魅力・課題発見力  
・多様な人との交流機会  
・「議論する道徳」実践  
【評価】 自分には良いところがある 70%以上

《食教育 生活習慣》 給食委員会  
未来の身体への投資プロジェクト  
・栄養について理解  
・バランスの良い食事習慣  
・生産への感謝と給食改革  
【評価】 健康な食事を心掛けている 90%以上

《環境整備・安全点検》 環境美化委員会  
やすらぎ安全プロジェクト  
・黙働清掃  
・魅力ある環境づくり  
・組織的安全点検と修繕  
【評価】 学校には落ち着く場所がある 80%以上

《進路指導》 代議員(学年)  
夢・実現プロジェクト  
・目標設定と達成意識の共有  
・進路、職業情報を収集  
・自己の適性を考える  
【評価】 将来の夢を持っている 80%以上

《総合的・ESD》 文化・図書委員会  
勝山探究プロジェクト  
・地域の魅力・課題発見力  
・情報収集、整理・分析・まとめ  
・主体的・協同的な活動  
【評価】 勝山の良いところと言える 80%以上

《体力向上》 体育委員会  
エンジョイスportプロジェクト  
・体を動かす楽しさを実感  
・スポーツへの興味・関心  
・部活動の充実と改革  
【評価】 週に1日は楽しく運動している 80%以上

《業務改善・生徒理解》 代議員会  
ゆとりプロジェクト  
・学校連携による業務改善  
・校務支援ソフトの有効活用  
・コミュニケーション手段の改善  
【評価】 先生はよく話を聞いてくれる 80%以上

《個別支援》 厚生委員会  
認め合いプロジェクト  
・個別支援体制確立  
・生徒情報の共通理解  
・校内放送を生かした相互理解  
【評価】 友達の良いところを伝えた 80%以上

《生徒活動》 執行部  
ふるさと創生プロジェクト  
・主体的な生徒会運営  
・三中連携による全学的課題設定  
・地域との積極的連携  
【評価】 楽しい学校を創ろうとしている 90%以上

・教育目標:「ふるさと」とは自身を含めた環境・人。「明日を創る」とは課題を解決し誰もが幸せな未来を創り出すこと。学級経営を手始めに、全ての教育活動を通して互いの良さを認め、課題解決できる人材育成をめざす。  
・研究主題:全ての教育活動に探究的視点を導入。外部人材を積極的に活用し社会に開かれた教育課程を実現。  
・組織体制:一人一人が分掌業務をプロジェクトとして担当。発想を生かしチームで協力し生徒会と共に主体的な企画を展開。学期ごとに生徒評価実施。総括プロデューサー(研究主任)が全プロジェクトを総括的に調整。